塾とご家庭を繋ぐ広報

特進館通信

VOL.122

2021年12月号

王道を行きましょう

共通テストまで、あと２ヶ月ほどとなりました。この時期に急に増える相談の１つに、「どの問題から解き始めるのがいいですか。」というものがあります。後半のほうが配点が高いので後ろから解くとか、自分の得意な分野から解き始めて勢いをつけるとか、いろいろと理由はあるでしょうが、個人的にはあまりおすすめしない戦略です。というのも、このやり方は、慣れれば安定するように見えて、出題形式の変更にはめっぽう弱いからです。「この順番で解けばうまくいく」は、裏を返せば「この順番で解けないと失敗する（リスクが高まる）」ということです。また、ただでさえ犯しがちなマークミスの可能性も飛躍的に上昇します。一世一代の試験の場で、あえてリスクのある行動をとるのは賢明とは言えません。基本的には前の問題から順番に解くことにして、やむを得ないケースでの次善の策として、解く順番に優先順位を付けておく、くらいがよいと思います。〔酒井昂佑〕

11月・12月のおもなスケジュール

11/27	土	中３入試突破ゼミ〔月３回〕 期末直前ゼミ
28	日	第２回三田祥雲館模試
12/1～4		**教育相談会【授業なし】**
5	日	自習室開室（12:00～18:00） 中３公開テスト【会場受験】
11	土	中３入試突破ゼミ 新高１進学保護者会
12	日	自習室開室（12:00～18:00） 特進館ソフトボール大会
18	土	中３入試突破ゼミ〔月３回〕
20～		冬期講習スタート
30	木	年末年始絶対合格合宿① やる気 UP コンサート
31～1/2		**【完全休室】**

※1/3 は年末年始絶対合格合宿②があります。

経験とバイアス

いよいよ受験が間近に迫ってきました。この時期になると自分の受験期のことを思い出します。生徒たちと話すときにも自分の経験を話すことがあります。そのときに気を付けているのが、できるだけ「バイアス」をなくすことです。私が受験期を乗り越えた（決して『成功』したわけではないですが）のはあくまでも「私」だったからです。これは驕りでもなんでもなく、「個体差」を意識しているということです。経験が重要なのは言うまでもないですが、その経験に縛られすぎてほかの可能性を排除してしまうようなことは避けたいものです。自分にとっては経験済みのことでも、相手にとっては初めてのできごとであるというのは難しいですね。〔金子祐太〕

今年のハロウィンデーは、過去最多人数で盛り上がりました！

10月の"自習王"決定!

☆中学生の部
中3 赤塚 智己 82.4時間
☆高校生の部
高3 澤 大成 134.5時間

AIと接客のあり方

最近の世の中のAI化は、便利のようで不便さを感じることがあります。電話をかけてもデジタルでガイダンス音が流れ、店のレジにおいては、人との接点がなく、電子音で「ありがとうございました！」とあっけないものです。コロナ禍では致しかたないのかもしれませんが、せめて、掛け声と心のこもった人の声は、人を迎える際、特にアイ・コンタクトは大切にしてもらいたいものです。〔澤井伸一〕

12月分 学費の振替 11月29日(月)

以前にお手紙にてご案内させていただきましたが、12月・1月の振替分つきましては特別授業（利用）料としての金額でお振替させていただきます。金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

「１％の悪意」に屈しない

今だからお話しできますが、私が以前に経営していた進学塾（仮に「進学塾Ａ」とします）の塾生保護者の中に、塾がやることにいつもクレームを言ってくるお父さんがいました。今で言う「モンスター●●」です。そのおかげで、明らかに生徒たちに有意義なものでも、新たな企画を行うとスグにその人から電話が鳴るので、当時の社員たちは萎縮。「他塾との差別化」を柱に、斬新な政策を進める進学塾Ａは、平凡な「普通の塾」へと成り下がっていきました。

先日、あるメディアのアンケートで、「隣の某大国が、最近 1000 発以上のミサイルを日本に向けている現実を不快に感じますか？」という問いに、「不快に感じない」と回答する日本人が数%もあったのを見て、たいへん驚きました。世の中にはそういう人が一部いるものです。

昨今、「SDGｓ」が叫ばれる中で、「多様性」や「マイノリティ」の尊重など、「少数派の意見を大事にせよ！」的な考えが、世界的な風潮となりつつありますが、個人的には、少数派の考えにとらわれ過ぎて、肝心な多数派の意見を排除することは、民主主義の否定のようで、どうも納得がいきません。

特進館学院は、先ほどのクレームお父さんのような「１％の悪意」を恐れて、99%の子どもたちを犠牲にするような、誤った道へ進むつもりなどは１ミリもありませんのでどうぞご安心ください！〔北村昌弘〕

代表北村の独り言

あっという間にもう街はクリスマスムード。特進館学院もコロナの終息に向けて、派手にオーナメント準備中。乞うご期待を！

編集後記

春から延期になっていた学校行事が目白押しの２学期ですが、気が付けばもう１２月。あっという間に今年も残すところわずかとなりました。以前、私にとって年末は気忙しいものでしたが、最近は少し変わってきました。大掃除を夏に行い、年賀状の出す先も年々減少、餅つきもおせち作りも簡素化し、それほど身構えることがなくなりました。昨年一昨年は忘年会や新年会、初詣や自治会の集まり等も自粛傾向で、いつもよりゆったりと過ごした記憶がありますが…今年はどんな年末年始になるのでしょうね。

発行 特進館学院 特進館予備校 〒669-1321 三田市けやき台１丁目１番地 ☎TEL079-563-8060